資料1

## 令和5年度に向けた政策創造部の施策の基本方針

令和4年11月定例会(付託) 総務委員会資料 政策創造部

## 地方創生を先導する徳島から「新次元の分散型国土」を創出!

#### 徳島のあるべき将来像

- ◆ 「大阪・関西万博」を契機に、徳島の魅力が国内外に広く浸透
- ◆ 誰もがデジタル技術を活用できる環境が整い、利便性が大きく向上
- ◆ 若者、高齢者、隨がい者など、多様な人材が活躍し、地域の課題を解決
- ◆ 「とくしま回帰」が進展し、県内への移住・定住が増加
- ◆ 「徳島ファン」が全国に拡大し、地方創生を後押し
- ◆ 「SDGs」の理念のもと、県民・事業者が多彩な取組みを展開

2025年

徳島「まるごとパビリオン」



「2025年大阪・関西万博」への取組を強力に推進

## 「県民が参画し、県民が創る万博」に向けた事業展開

- ・開幕を見据えた出展内容の実証と機運醸成の推進
- バーチャル万博に呼応しメタバースを活用した魅力発信

2030年



「徳島ならではのDX」を加速

#### 誰一人取り残されない「デジタル社会」の基盤づくり

- ・ 時代を先取りした **「デジタルインフラ」の整備**を推進
- デジタル社会のパスポート「マイナンバーカード」の 更なる普及・活用促進
- ・「デジタル田園都市国家構想」 実現を後押しする 「**データ連携** I の推進

#### 「未来技術の実装」による課題解決

- ・ ローカル 5 Gをはじめ、**最新技術を実装**し地域の課題に対応
- · デジタルデバイド(情報格差)解消に向けた専門人材の育成を推進
- ・市町村情報システムの共通化・セキュリティ向上の促進

## ポストコロナ新時代へ「新たな人の流れ」づくり

#### 価値観の変容を捉えた「とくしま回帰」の加速

- ・ 豊かな自然や文化を活かした「**アワーケーション**」の更なる拡大強化
- ・「とくしまぐらし」を応援する多様な移住支援策の推進
- · 大学の魅力向上、奨学金返還支援等による若者の県内定着促進
- ・ 徳島ゆかりの人材との「絆」を強化し「徳島ファン」を拡大
- ・「ふるさと納税」制度を通じた地域の魅力発信

#### 「持続可能な地域づくり」の推進

- · 複業人材、地域おこし協力隊等の受入れによる地域の活力創出
- · 本県発祥「サテライトオフィス」の集積・定着による地域の課題解決
- ・県民総ぐるみで展開する「SDGs」実装の加速

# 令和5年度に向けた南部総合県民局の施策の基本方針 ~「四国の右下」の強みを生かした新しい地域づくり~

## 強靭・安心を実現する 地域づくり

### 1 大規模災害を迎え撃つ 「南部地域防災力」の強化

- GIGAスクール構想に対応した 防災教育の展開
- フェーズフリーなど 「新しい形の防災」の普及や 住民参加型防災イベントの実施



- 2「つながり、支え合う」 安全・安心な暮らしの実現
- 複合災害下における 要配慮者支援体制の構築
- ワンストップによる 相談支援体制の強化
- 3 あらゆる大規模災害に 備えるハード整備の加速化

## 国内外を魅了する 観光地域づくり

- 1 DMOと連携したサステナブル 観光づくりの強化
- O DMV運行を契機とした広域的な 観光施策の展開
- 〇「大阪・関西万博」を見据えた 戦略的な情報発信
- 人流分析による効果的な プロモーションの実施



- 2 アウトドアスポーツを核と した「四国の右下」ファンの 創出
- 「四国の右下」ロードライドの 開催による県南の魅力PR
- トップアスリートを活用した プロモーション強化



## 「地方創生の実現」を 目指した豊かな地域づくり

### 1 農林水産業の人材確保の強化

- 情報発信の強化とマッチングアプリ 活用・体験ツアー等による 農業の「関係人口」の拡大
- ○「オンライン講座」×リアル「実践ファーム」を 組み合わせハイブリッドで人材育成



#### 2「もうかる農林水産業」の推進

- ○「きゅうりタウン」を核とした広域 連携の拡大による産地力の強化
- ○「樵木林業」の再興による 地域活性化
- 〇「海部の魚」の新たな販路拡大
- 3 DX、GXによる新たな 農林水産業の展開
- 施設園芸のIoT・AI化や 収穫ロボット・ドローン活用 によるスマート農林水産業の推進
- 環境負荷低減のためのイ/ベーション の実装
- 〇 スマート農林水産業をフェーズフリー で支える基盤整備の加速

## 移住したい・住み続けたい 魅力的な地域づくり

1 学生と地域の連携·協働 による地域づくりの加速



- 2 地域ニーズ に基づく人材誘致・ 育成による移住・定住の促進
- ターゲットを見据えた 戦略的な情報発信
- 対面、オンラインの ハイブリッドによる人材誘致
- 文化や伝統を活用した フェーズフリーな地域づくり
- 3 集積を活かした南部圏域 ならではのSO誘致の深化
- マッチングイベントで 地方におけるビジネス創出の 可能性のPR
- S0と地域の交流の活性化による 誘致後の定着推進

# 令和5年度に向けた西部総合県民局の施策の基本方針

~2025年大阪・関西万博を見据え、「徳島・にし阿波」ならではの地域資源を最大限に活かした取組みを展開~

#### 新たな人の流れを加速

## 1 大阪・関西万博に向け、 国内外からの誘客を強力に推進

- ⇒ポストコロナ新時代を見据えた インバウンドプロモーションを実施
- ⇒BtoB、BtoC両面での官民挙げた 戦略的なプロモーションを実施



インバウンドツアー

## 2 「剣山国定公園」指定60周年を契機とした 「剣山ファン」の更なる拡大

- ⇒指定60周年(R6.3.3)に向けた情報発信の強化
- ⇒「日本の宝」剣山を次世代へ継承するため 機運醸成及び担い手育成



剣山山頂

## 3 「にし阿波」のフィールドをまるごと活用した 就農・移住交流の促進

- ⇒にし阿波ならではの働き方を全国に発信
- ⇒多様なワーケーションプログラムを契機とした サテライトオフィス誘致を推進

#### 強みを活かした地域経済の発展

## 1 DMO「そらの郷」を核に ポストコロナ新時代の観光地域づくりを推進

- ⇒SDGs実践の場である にし阿波の農泊を強力にPR
- ⇒にし阿波の魅力的なコンテンツを活かした 全域での滞在型・周遊型観光を推進



あわとい

農泊

あわこいロゴマーク

## 2 「世界農業遺産」を活用した もうかる農業の推進

- ⇒大阪・関西万博を視野に、世界農業遺産の 魅力や価値を国内外に発信
- ⇒にし阿波ならではの農作物の 高付加価値化を推進
- ⇒小中学生・高校生等の次世代を担う人材を育成



世界農業遺産

#### 安全・安心な暮らしを実感

#### 西部圏域の地域防災力を強化

- ⇒西部防災館を拠点とした物流実働訓練や、 災害ケースマネジメント訓練など、 実践的な訓練を実施
- ⇒小中学生・高校生等の 地域を守る防災人材を育成

#### 2 誰もが輝けるダイバーシティ社会を推進

- ⇒農福連携による商品開発・販路開拓を通じた 障がい者の就労や工賃アップを促進
- ⇒トップパラアスリートとのスポーツ交流を通じた 障がい者への理解やパラスポーツの普及推進





農福連携による種芋植え付け パラアスリートスポーツ交流会

## 糖尿病とCOPDの死亡率改善に向け、 健康寿命延伸への意識醸成

- ⇒糖尿病予防に向けた啓発活動を強化
- ⇒学校と連携した防煙教育の実施と 受動喫煙防止に向けた環境づくり



にし阿波・糖尿病予防フェスタ